

別表

輸出食品に関する内容については、以下のとおりです。

輸出先国：            台 湾           

確認項目		日本語	英語
インボイスの番号			
商 品 名			
商品の具体的な内容			
輸出数量			
輸出重量			
輸出包装形態			
出 発 地			
輸出年月日			
船便名・航空便名			
目 的 地			
生産者・ 加工施設	名 称		
	所在地		
加 工 年 月 日			
原 料	名 称		
	生産地(原産地)		
	生産加工年月日 or 仕入年月日		
放射能物質 検査の概要	検 査 結 果		
	検 体 採 取 日		
	検 査 実 施 日		
	検 査 機 関 名		
輸 出 業 者	名 称		
	所在地		
輸 入 業 者	名 称		
	所在地		

<添付資料>

- ・輸出手続き関係書類の写し〔インボイス〕
- ・収穫年月日、採捕水域及び採捕年月日、水揚地及び水揚年月日を確認できる書類（写し可）〔生産記録、漁獲証明書、養殖生産履歴、水揚伝票、出荷伝票、納品書、市場売買明細書等〕
- ・加工年月日を確認できる書類（写し可）〔製造記録、出荷・検査台帳等〕
- ・加工施設の所在地を確認できる書類（写し可）〔製造施設の許可証、登記事項証明書等〕

<記載の注意点>

- ①インボイスの番号  
→インボイス番号のみを記載。
- ②商品名、輸出数量、輸出重量、輸出包装形態  
→インボイスに記載されている商品名、数量、重量、包装形態（英語）を記載。  
日本語は確認書類に記載されている商品名等を記載。
- ③商品の具体的な内容  
→商品の内容が判別できる具体的な一般名称を記載。
- ④出発地、輸出年月日、船便名・航空便名、目的地、輸出業者、輸入業者  
→インボイスに記載されている内容を記載。
- ⑤生産者・加工施設  
→生産者や加工施設の名称、所在地を記載。
- ⑥原料  
→原料の名称、生産地（収穫、採捕水域又は水揚地（県名））、生産年月日（収穫、生産、加工、採捕又は水揚年月日）を記載。加工品の原料は、重量の割合が1割以上のものを上位から5品目まで記入し、それぞれの生産・収穫・加工年月日または仕入年月日が確認できる書類（例：生産記録、製造記録、原材料仕入伝票写し等）を添付。収穫年月日が不明な場合は、仕入年月日を記載。
- ⑦加工年月日  
→加工品の場合には、要記載。
- ⑧放射能物質検査の概要  
→原料の生産地が、規制対象都県である場合のみ、放射性物質検査に係る事項を記載。  
（規制対象でない場合は空欄）
- ⑨検査結果  
→検査報告書の検査結果を記載。なお、放射性物質が検出限界や定量下限を超えて検出されなかった場合には、検出限界等も記載。
- ⑩検体採取日  
→検査検体を商品から採取した日付を記載。
- ⑪検査実施日、検査機関名  
→検査報告書に記載がある、検査実施日、検査機関名を記載。